「かがやきだより」桜小のかがやきルームより支援の手立てのヒントを発信

一人ひとりそれぞれの かがやきルームを目指して

No.1
令和８年度

かがやきルームって？

☆かがやきルームとは,将来の自立に向けた確かな力を身につけられるようにするために,
　個別または小集団で落ち着いて学習するところです。

☆子どもたちがもつかがやきルームのイメージは,一人ひとり違います。



一人ひとりに
それぞれのかがやきルーム



☆南校舎２階にあります。

学習スペース→
リラックススペース↓





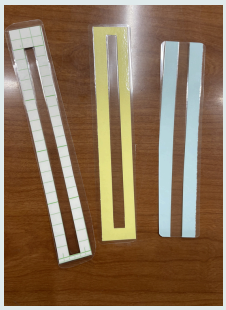
問い合わせ

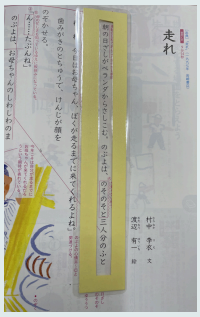
☆ご質問等は担任の先生を通してご連絡ください。
☆利用の判断は,保護者と児童の同意のもと,校内で話し合って決まります。
（希望があっても必ず利用になるわけではなりません。）

子どもたち一人ひとりに合った支援を考えて

　かがやきルームには，いろいろな課題をかかえた子どもたちがやってきます。桜小の子どもたちの様子も少しずつ分かってきて，それぞれに合った支援を考える毎日です。
　この４月から，桜小で行った支援をいくつか紹介いたします。

リーディングトラッカー

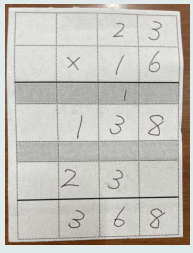




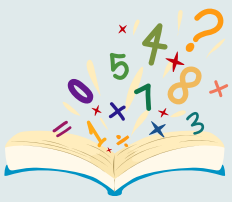
　読みの指導に使用しました。どの行を読むのか，視野を狭めることで混乱せずに読むことができます。
　また，言葉のまとまりに丸をしたり，文節ごとに区切りの斜線を引いたりもしました。補助線があることで，一文字ずつ読むのではなく，まとまりで読むことができるのではないかと思います。

かけ算の筆算補助プリント

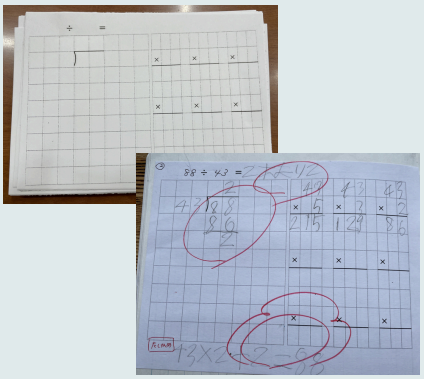




５年「小数のかけ算」で使用しました。
　３，４年生のかけ算の筆算や小数と整数のかけ算などでも使うことができます。
　繰り上がりを書く場所があるので，どの位の繰り上がりの数なのか，混乱せずに計算することができます。



わり算の筆算補助プリント（わる数が２けた）



４年「２けたの数のわり算」
５年「小数のわり算」で使用しました。
　商の見立てが難しい児童に。右側にかけ算の計算を書くことができ，消す必要がありません。計算が残っているので，どの数だと超えてしまうのか，見て気づくことができます。